

錯覚利用の英語教材？



今井邦彦

しばらく会っていないアメリカ人の友達から *Test for Dementia* なるものが届いた。「あいつも同年配で
大分年取ったはずだから、試してやれ」という気持だ
ったのだろう。もしかしたら、自分が間違ったので、
犠牲者(?)を増やしたかったのかもしれない。

解いているうちにこれは英語の教材に使えるのでは
ないか、と気が付いた。問題にはすぐ答えなくてはな
らない(ゆっくり考えさせると解答者の錯覚を利用で
きない)ので、速読の訓練になるし、録音で出題すれ
ばリスニングの能力も試せる。まずはお試しあれ。

問1: You are participating in a race. You over-
take the last person. What position are you
in?

問2: If you overtake the second person, then you
are ...?

問3: [暗算に限る] Take 1000 and add 40 to it.
Now add another 1000. Now add 30. Add
another 1000. Now add 20. Now add another
1000. Now add 10. What is the total.

問4: Mary's father has five daughters: 1. Nana,
2. Nini, 3. Nunu, 4. Nene.

What is the name of the fifth daughter?

問5: A mute person goes into a shop and wants
to buy a toothbrush. By imitating the action
of brushing his teeth he successfully expres-
ses himself to the shopkeeper and the pur-
chase is done.

Next, a blind man comes into the shop who
wants to buy a pair of sunglasses; how does
HE indicate what he wants?

さて解答は？

答1: 「最後から2番目」なんて答えたら×。「最
終走者を追い抜く」などということはあり得な
い。

答2: 「先頭」と答えたくなるがこれは×。2番目
かもしれないし、「先頭走者は追い抜けなかつ
た」とは書かれていないから先頭である可能性
もある。正答は「1位か2位」。

答3: 4100。1000が何遍も出てくるし、40, 30,
20, 10がバラバラな場所に出てくるので、その
合計100を1000と錯覚し、5000と答える人が多
いらしい。

答4: Nono? ×! 問4の最初に Mary と書いてあ
るのを忘れか？

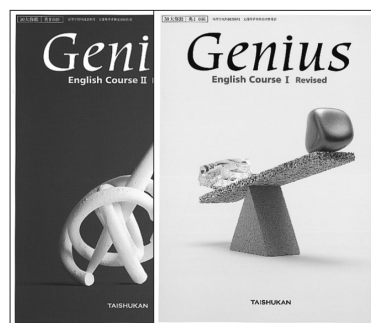
答5: 錯覚さえ起こさなければ簡単な話で、盲目の
人は口で、「サングラスをください」と言えば
いいわけだ。錯覚は最初の客が啞^あで、口による
伝達に困難があったため、第2の目の不自由な
客にも何らかの伝達困難があると思ひ込んでし
まうところから発する。HEに文強勢があるた
め、「さあ、二番目の客(HE)の方には別種
の困難があるはずだ」という気持をテストされ
る側は抱かされやすい。

ところでこの英語教材の使用には注意が必要かもし
れない。筆者は実はこの手のクイズが得手ではない。
もし中学の英語の時間にこの種の問題、特に計算の絡
んだ問3などを出されたら、英語嫌いになっていたか
もしれないからである。はて、筆者十代から認知症だ
ったのかな？

(いまい くにひこ・東京都立大学名誉教授)

Genius English Course I, II Revised

- ■英語 I Lesson 2 Jamie Oliver — “The Naked Chef”
- ■英語 I Lesson 5 Easy Japanese
- ■英語 II Lesson 6 Fighting for Green



■英語 I Lesson 2

カリスマ・シェフから社会活動家へ

90年代末にイギリス料理界に颯爽と登場したカリスマ・シェフ、ジェイミー・オリバーは、その若さと甘い風貌から、日本を含む多くの国々でアイドルの人気を誇った。けれども、今の彼はむしろ社会活動家と呼ぶ方がふさわしい人物かもしれない。

1975年生まれのジェイミーは今年35歳。売り出した頃に比べ、ルックスにかなり貫禄がついたが、3女の父でもある彼は、日本でいうところの「食育」にここ数年、熱心に取り組んでいる。彼がロンドンの学校給食改善に奔走した様子を収めたテレビ番組 *Jamie's School Dinners* (2005年。日本では2006年に『ジェイミー・オリバーの給食革命!』というタイトルで WOWWOW で放送) の影響は大きく、世論の後押しも受けて、イギリスの給食改革を前進させた。

給食改革の試みを通じて、「イギリスの子どもたちは家庭でもひどい食事を与えられている」と痛感したジェイミーは、2008年から *Jamie's Ministry of Food* というテレビ番組を始めている。現在も展開中のこの番組は、インスタント食品や持ち帰り料理に慣れ親しんだ人々に自分で作って食べる習慣を取り戻させることを目指したものだ。幼い時からジャンクフードで育った人々に対し、ジェイミーは料理の楽しさ、そして簡単においしく健康に良い食事が作れる方法を広めようと奮闘している。100以上のレシピを収めた番組と同名の本は、ジェイミーの著書の中でもトップ

セールスを記録したという。ジェイミーの活動は、子どもたちにとどまらず、もはやイギリス人全体への「食育」といえ、彼の熱意が多くの人をよりよい食生活へと動かす原動力になっているといえるだろう。

「給食革命」はアメリカへ

ジェイミーの「給食革命」は、ジャンクフード社会ということではイギリスより重症といえるアメリカへと進出した。2009年に始まったテレビ番組 *Jamie Oliver's Food Revolution* では、ウエスト・ヴァージニア州 Huntington (アメリカで最も不健康な街という不名誉なランキングを得ている) で、学校給食のみならず、家庭、企業、レストランでの食事を改善していこうという試みに挑戦している。ジェイミーのアメリカでの体験は、*Jamie's America* という本にまとめられた。

ジェイミーはこのプロジェクトにより、2010年の TED (Technology Entertainment Design) Prize を受賞している。TED は、BMW や Google などの大企業がスポンサーとなり、カリフォルニア州モンテレーで年一回講演会を開催しているグループだが、その受賞者にはクリントン元大統領、ミュージシャンのボノの他、著名な学者や社会活動家などが選ばれており、受賞スピーチはネット配信されている。

慈善目的のレストランが成功

恵まれない青少年に職業訓練の機会を与えようと、ジェイミーが2002年にオープンしたレストラ

ン fifteen は、当初の大方の予想を裏切り、阿姆斯特ダムやメルボルンなど国外も含む4店舗を展開し、ビジネスとしても成功を収めている。

ジェイミーは2009年春にロンドンで行われたG20の晩餐会を任されたが、その時、彼の指揮の下で動いたのは、fifteen 出身のスタッフたちだった。ちなみに、その時にジェイミーが作ったメニューには、北ウェールズ産のラムやシェットランド産オーガニックサーモンをはじめ、イギリス産の食材をふんだんに使った料理が並んだ。ジェイミーが得意とするエスニックや他のヨーロッパ料理とのフュージョンではなく、ラムのローストやカスタードクリームを添えたタルトなど、伝統的なイギリス料理の趣で、意外だという反応もあったと聞く。

雑誌発刊や料理教室の展開も

fifteen 以外に、2008年には Jamie's Italian というレストランをオープンさせ、既存の8店舗に加え、2010年5月までに3店舗が新規に開業するという盛況である。Jamie's Italian のコンセプトは、ジェイミーが愛してやまないイタリア料理を気軽に楽しめるといったものだ。

2008年には隔月刊の雑誌 *Jamie Magazine* を発刊した。誌面はフルカラーで、レシピや食にまつわる旅行ページ、インタビューなど、まさにジェイミーの世界をじっくり、たっぷり味わえる。創刊号は約7万5千部を売り上げたというが、日本では下火になったジェイミー人気も、イギリスではまだまだ健在のようだ。

12冊の著書を出版し、テレビ番組に次々と出演し、いくつもの社会的プロジェクトを立ち上げ、雑誌を主宰し、多くのレストランを運営し、他にも料理教室やケータリング、グッズ販売など色々と事業展開中というジェイミーの八面六臂ぶりは、まさに驚異的である。彼の活躍から、これからも目が離せない。

かとうひろこ
(加藤裕子・生活文化ジャーナリスト)

■英語 I Lesson 5

“Easy Japanese”をよりよく知るために

2010年の1月17日で、阪神淡路大震災からまる15年になりました。英語教科書 *Genius* のレッスン5で扱われている Easy Japanese (以下「やさしい日本語」) ですが、この研究は災害下で困窮する外国人対策として、15年前のこの日を切っ掛けに始められました。きょうは、この「やさしい日本語」研究の最新事情についてお話します。

「やさしい日本語」の単元が *Genius* で扱われるようになって8年になります。この間、いろいろな高校の先生や生徒さんから質問をいただきました。この単元が単なる英語の授業に終わらず、多文化共生や情報伝達法の教材としても役立てていただいていることを知り、嬉しく思っています。よくいただく質問は研究室のホームページ(以下 HP)に Q&A 形式でまとめましたのでご覧下さい。HP へは検索エンジンで「やさしい日本語」と入力ください。「やさしい日本語」の考え方や有効性などについて、日本人以外の皆さんにも理解してもらえよう、英語と中国語、ハングルで紹介しているページもありますので、補助教材としても使っていただけます。

「やさしい日本語」の社会適応ということ

さて、この研究はことばを専門にする研究者や学生たちによって、災害下での外国人被災者の心の負担を軽減するために始められました。的確な情報が得られると、非常時であっても人間はパニックを起こすことなく、冷静に行動できるからです。それでは日本に住む世界各地からの外国人被災者に緊急性の高い情報をどの国の言語で伝えることが望ましいのでしょうか。しかも迅速に伝えねばなりません。その答が「やさしい日本語」でした。理由と事情については教科書に詳しく書かれていますので、ここでは省略します。

この研究が10年を迎える辺りから、外国人に災害情報を伝えようとする行政やボランティアの皆

さんの理解が大きく増しました。その一例が災害時要援護者支援マニュアルや地域防災計画といった緊急時に外国人を支援するマニュアルに「やさしい日本語」で伝えることを盛り込んだ自治体が増えたことです。「あらかじめ外国人に理解できる言語及び『やさしい日本語』、または絵カード等を準備する」や「外国人が居住する地域や外国人観光客の多い地域については、防災行政無線に多言語情報を追加したり、『やさしい日本語』を使用したりすることが必要である」のようにです。新潟県中越地震の際、現地に外国人支援で入った皆さんに役立てていただけたことも切っ掛けになったかと思います。

一方で「やさしい日本語」での情報提供を決めた自治体からは、「やさしい日本語」化の手順や規則、具体的な表現のしかたを学びたいとの要望が多く寄せられました。そういった要望に答えるべく、2010年1月17日を目標に、「やさしい日本語」化の方法を記したガイドライン作りを進めてきました。このガイドラインも研究室のHPからダウンロードできます。ぜひご活用ください。

「やさしい日本語」化の方法と「伝える力」

新学習指導要領にある「伝える力」にも関連しますので、的確な情報はどうすれば相手に伝わるのかをガイドラインから抜き出してみます。

一つ目は的確な情報を選択することです。災害が起きたとき、外国人被災者に伝えねばならない情報は何かを考えます。限られた約2000の語を組みあわせて、24拍10文節程度の文を作ります。そうすると、日本に来て1年前後の外国人であっても、漢字圏、非漢字圏を問わずに情報がよく伝わります。統計学的にも検証できました。

そのようにして作られた文なので、必然的に単文となります。伝えられる情報の数も一文一情報です。結果として、情報を伝える側は相手に伝えねばならない情報は何かを吟味していることになります。わかりにくい表現は、往々にして一文の

中に複数の情報が入り混じったり、文頭と文末の表現が一致しないために生じます。単文にすることで、その問題を防ぐことができます。

さらに、カタカナ外来語、「使えないことはない」などの二重の否定表現、「おそらく」や「たぶん」といった曖昧な表現を使ってはいないか。漢字の使用量は1文当たり3・4字程度か、全ての漢字にルビは振ってあるかなど、掲示物のための書きことばと防災無線などで放送する際の読みことばのそれぞれについて細かく規則化しました。

「やさしい日本語」文を作ってみる

練習問題を用意しましたので「やさしい日本語」文を作ってみましょう。「地震の揺れで壁に亀裂が入ったりしている建物には近づかないようにするなど、余震に対して十分に注意して欲しいと呼びかけています」。これは通常の注意を喚起する放送文です。まず①重要度が高い情報を抜き出します。伝えるべき情報は「建物に近づかせない」とことと「余震に注意させる」ことです。つぎに②「余震」や「亀裂」のような難しいことばを簡単な言い方にします。③日本語能力試験の3・4級語彙だけで表現します。こういった規則に従って「やさしい日本語」文にしてみると、「地震でこわれた建物に行かないでください(5文節22拍)」「あとから来る地震に気をつけてください(5文節19拍)」となります。

外国人被災者に「やさしい日本語」を使うことが、すなわち外国語を排斥するということではありません。災害対策本部から伝えられる情報には日本人にも難解な表現があります。それを複数の外国語に翻訳するとき、一度「やさしい日本語」に言い替え、その上で各国語に翻訳すると曖昧性のない、しかも単文の日本語ですから、翻訳もそのための時間もずっと効率的に使うことができます。「やさしい日本語」は多言語化する上でもプラスワンの役割を果たすと考えています。

（佐藤和之・弘前大学教授）

■英語Ⅱ Lesson 6

地球の緑を守る世界的な取り組みについて扱っている課です。その中でイギリスの王立植物園が行っている世界中の植物の種子を集めて保存するという活動のその後を紹介します。ここに掲載したものは、2009年10月15日に行われたイギリス王立植物園の記者発表 (http://www.kew.org/press/musa_itinerans.html) の抜粋です。

目標の達成

Kew's Millennium Seed Bank partnership, founded and led by the UK's Royal Botanic Gardens, Kew is celebrating collecting, banking and conserving 10% of the world's wild plant species by banking its 24,200th species — a pink, wild banana from China which is an important staple for wild Asian elephants. It is also a crop wild relative that is a valuable genetic resource for breeding new varieties of banana with disease resistance to ensure the continued cultivation of bananas in the future.

(Kew's Millennium Seed Bank ではこれまでに全世界の植物の10%にあたる、24,200種類の植物の種子を保存することに成功した。24,200番目の植物は中国のピンクバナナ（＝通称雲南バナナ。ピンクあるいは薄紫色で、アジアゾウを始めとして熱帯ジャングルに暮らす動物たちの貴重な食料となっている。花や茎は中国南西部の地元のレストランでよく見られる）であった。）

次なる目標

The 10% target was set in 2000 when Kew's Millennium Seed Bank partnership was formed — and while this accomplishment is being celebrated today, a new target looms — collecting and banking a quarter of the world's plants by 2020.

(10%という目標は2000年に設定されたもので

ある。次なる目標は2020年までに全世界の4分の1の植物の種子を集めることである。)

次世代への展望

The next phase of Kew's Millennium Seed Bank partnership will run from 2010 to 2020 and will focus on threats to human wellbeing — food security, sustainable energy, loss of biodiversity and climate change — by safeguarding wild plant diversity and enabling its use.

(中略)

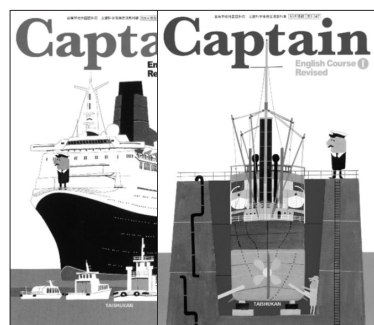
Kew's Millennium Seed Bank partnership will continue to focus on those parts of the world which are home to some of the world's poorest people and where plant diversity is tightly bound to people's livelihoods. It will also continue to work with mega-diverse countries such as Madagascar, South Africa, Mexico and China. Collection projects will prioritise species from alpine, dryland, coastal and island ecosystems, which research show, are most vulnerable to climate change.

(世界の食糧問題、エネルギー問題なども鑑みて、植物の多様性の保持のために、Kew's Millennium Seed Bank ではこれからも世界中の植物の種子を集めていく。特に貧困国に焦点を当てていきたい。)

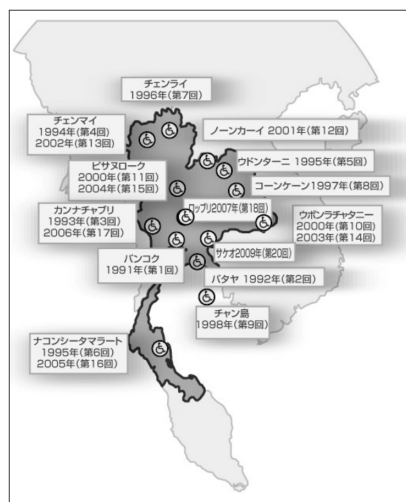
* * *

地球の温暖化は着実に進んでいます。そしてそれを止めるには、植物の力に頼るのも一つの方法です。Kew's Millennium Seed Bank partnership は、現在世界50か国以上で活動中です。植物の種子を保存していくことで、未来の環境保護を見据えているのです。

(編集部)



本校生がタイ王国を訪問し、車椅子修理を通して現地の人々と交流する国際交流タイボランティア活動は、2009年で20年目を迎えた。この活動は、本校創立30周年を記念した事業で、当時の校長小沼新作氏が「生徒の心に記念碑を！」、そして「欧米ではなくアジアに目を向けて」をキャッチフレーズに計画された。以来この活動はタイ全土をほぼ一周、参加生徒はのべ240名を越えた。今回は12月12日から19日までの8日間、首都バンコクから東へ400km、カンボジアとの国境接するサケオ県で行われた。タイボランティア活動の目的は、メンバー一人一人が技術者として、タイの大地のもと車いす修理と向かいあうことで、技術や判断力の向上、そしてコミュニケーション能力の向上や異文化交流を行うことである。これは、現地スタッフの献身的な活動で支えられている。



主な活動場所
1991年～2009年

私が参加し始めた頃には観光気分の参加生徒もいたが、参加生徒の意識は確実に変化してきた。今ではそれぞれのテーマを掲げ、リーダーを中心に生徒主導型の活動となった。これは良き伝統として先輩から後輩へと年々引き継がれている。また、毎夜全体ミーティングでは活発な意見交換が行われる。「車いすは直してあげるのではなく、直させてもらっている。決して手抜きをしてはいけない」など、現地スタッフからも“Open your eyes! Open your mouth! Open your mind!”など、メンバーの心に響くメッセージが毎年発せられている。

また技術面でも大きく進化したことがある。シート修理技術だ。シートの修理には板材やクッション材の貼り合わせといった工業科の技術に加えて、シート生地を裁断、縫合するなどの家庭科の技術も必要である。「工業科の技術」と「家庭科のやさしさ」のコラボレーションで綺麗な車椅子を気持ちよく、長く使ってもらえるようになった。計4回活動に参加し、事前研修や現地で指導してくれた家庭科の関口朱生子先生（現佐野女子高等学校勤務）には感謝の気持ちでいっぱいである。

今回活動したサケオはカンボジアとの国境の街で、このあたりは数年前には銃弾も飛び交ってい



修理の様子

たほど物騒だったとのこと。両国の抱える諸問題は今でも続いているようだ。

また修理活動でお会いした老人たちの中には、タイ語ではなくカンボジアの言葉を話す人も多かった。しかし日本から持ってきた車椅子をプレゼントすると嬉しそうに微笑んでくれた。

宿泊ホテルからほんの数キロはなれた国境の市場は賑わいを見せ、タイとカンボジアの物資や人々が行き交っていた。日本にいては決して感じることの出来ない“Border”をここに実感した。

今回の活動ではサケオの工業高校生が毎日一緒に修理活動を手伝ってくれた。はじめて会う日本とタイの高校生には言葉は通じない。しかし、彼らには共通の「技術力」がある。「言葉」を「工具」に持ち替え、コミュニケーションが始まるのに、それほど時間は必要なかった。数時間後、修理会場あちらこちらで笑いや歓声が聞こえた。技術は確実に国境を越えたのだ。

Think Globally, Live Locally

最後に、活動の新テーマとしてこの言葉を上げたい。「地域に根ざして、世界を観る」とでも訳そうか。「広く世界を観て感じる事が出来る感性力と実践力の育成」を若者に望む。また、そこには地域に根ざした地道な活動こそがベースとなることも忘れてはならない。これからもこの活動が、若者たちに新しい価値観を見出すプログラムとして、長く継続・発展してゆくことを望んでいる。

おぐらみきひろ

(小倉幹宏・宇都宮工業高等学校教諭)

■英語 I Lesson 10

地雷対策とは

地雷の恐ろしさのひとつは、それがどこにあるのかわからないことにある。つまり、いつ誰がどの種類をいくつ埋めたのか、その記録がないためにどこが地雷原なのかわからず、一般の人々がその犠牲になってしまう。これは *Captain I* で紹介されたカンボジアに限った話ではなく、地雷原のあるほとんどの国で同じことが言える。また、対人地雷は手のひらにのるほどの小さな軽いものなので、大雨や雪解け水に流されて、簡単に移動してしまうこともよくあり、このことも地雷原の特定をより難しくしている。

これまで対人地雷全面禁止条約（通称オタワ条約）によって、地雷除去は確実に進められてきた。それでもまだ、約70カ国、3,000km²が地雷に侵されている。それはルクセンブルグの国土とほぼ同じ広さである。

人々が安全に暮せるように確実な地雷除去をめざす作業は、人の手によって行われる。大型の地雷除去機もプロセスの一部に使われることがあるが、残念ながら現在の技術をもってしても機械除去だけでは安全な土地にはならない。最後には専門技術を持つ人が金属探知機や地雷探査犬を使って除去を完成させる。そのため1日の作業範囲も限られるが、1つでも地雷が残っていれば危険なので、単にスピードが上げればよい、というものではない。

そこで除去が終わらない地域での被害を防ぐために、「地雷回避教育」が行われる。これは、その地域にあると推定される地雷の種類やその危険性、実際に地雷を見つけたときの対処方法などを伝えることで、そこに住む人々が自分で危険を回避できるようになるための教育プログラムである。こういった情報を人々が知ることで、確実に被害を減らすことができる。

除去や回避教育が進められる一方で、まだ犠牲者が後をたたない。犠牲者の多くは、地雷の爆発

で体の障害だけでなく、爆発の恐怖や絶望感で精神的にも長く苦しめられる。そして、その苦しみは本人から家族、地域の人々にも広がっていく。彼らは運が悪いかわいそうな人たちなのだろうか。そうではない。彼らは、誰にでも保障されるべき「紛争や犯罪などの暴力から保護される権利」を侵害された被害者である。したがって、国をはじめ我々市民もその支援に責任をもたなければならない。そして、その支援は事故直後の医療やリハビリテーションのみならず、その後の生活全般に対して行われる必要があり、そこには当事者である被害者自身に関わるのが非常に有効である。彼らは犠牲者の状況や気持ちをよく理解できる上に、生活上の技術や社会参加の方法を知っているからである。

これらの地雷対策活動を進めてきたのは、NGOの人々である。

地雷をなくす運動—地雷廃絶キャンペーン

地雷をなくそう、という世界的な運動が起こったのは、1990年代初めのことである。それは、一人の思いから始まった。

ベトナム戦争で障害を負ったアメリカ人のボビー・ミューラーは、カンボジアで戦争被害者に義足や車いすを配る活動をしていた。しかし、次々に手足をなくした人が押し寄せる状況に、「どんなにものをあげても状況は変わらない。地雷自体をなくさなければ！」と気づき、それを訴え始めた。しかしその頃は、武器について一般市民が政府に口を出せないと考えられたため、人々の賛同はなかなか得られなかった。それでも、次第に地雷の残虐さを知る被害地で働く人たちや犠牲者たち、また彼らの家族や友人達が集まり、「地雷禁止国際キャンペーン (ICBL)」の誕生となった。

ICBLは、「地雷問題は軍事ではなく人道的な問題だ」と訴えるために、被害者たちの惨状を各国政府に知らせたり、地雷禁止に賛成する国の人々が集う会議を設定したりした。こうして、

NGOであるICBLと政府の協働というこれまでにない手法による「地雷禁止の条約作り」が進められた。

ICBLは、軍事、国際法、医療など様々な分野の専門家、NGOで働く人、地雷被害者、さらに多くの市民が連なって世界的な組織となった。そして、広く人々に地雷禁止を訴えるのと同時に、各国政府への働きかけ、条約に関する話し合いを続け、ついに1997年12月、地雷の生産、保有、使用、移譲を禁止するオタワ条約の成立に成功したのである。このことから、オタワ条約は「市民が作った条約」と呼ばれている。

未来にむかって

世界の約4分の3以上の国々（2010年2月現在156カ国）がオタワ条約に参加して、地雷の生産、使用はほとんどなくなった（08年には2カ国のみ）。オタワ条約の非締約国にも「地雷は非人道的な使えない兵器」と認識されるようになり、世界は確実に「地雷のない世界」に向かっている。それでは、残された課題は何か。

ひとつは、今も年間に約5千人以上が被害に遭っていることである。しかし犠牲者への支援は少なく、彼らが自由に生きられるための支援が必要である。また地雷回避教育の拡充も求められる。さらに重要なことは、地雷が二度と使われないように、監視（モニタリング）していくことである。これは市民に求められる大切な働きである。

1997年のオタワ条約調印式の時、“Can you ban landmines?”と聞かれて、ICBLの人たちは“Yes, we can.”と応えた。条約発効から5年目の2004年には同じ質問に“Yes, we will.”、10年目の2009年には“Yes, we have.”と応えられるようになった。この変化は、市民のキャンペーンによる成果である。「私たちは地雷問題を前に無力ではない」、そういうメッセージをこのレッスンから受け取っていただければ幸いである。

うつみじゅんこ
(内海 旬子・地雷廃絶日本キャンペーン事務局長)

■英語Ⅱ Lesson 7

この課では宇宙飛行士の土井孝雄さんにインタビューをし、宇宙での生活について説明していただきました。ここでは、ISS（International Space Station：国際宇宙ステーション）の建設による宇宙開発の現状について、そしてISSでの生活はどのようなものかについてご紹介いたします。Captain IIにて書かれている内容の補足として参考にしていただけると幸いです。

ISSでの生活

Captain II, 60ページにも写真が掲載されていますが、ISSは人類最大の宇宙施設で、2011年に完成予定となっています。長期間にわたり人間が滞在できる宇宙実験施設を作り、宇宙だけの特殊な環境を利用したさまざまな実験や研究を進め、新しい科学的知見や高度な宇宙技術を獲得し、生活や産業に役立てていくことを目的としています。

この課では、ISSでの生活について、とりわけ水の問題を取り上げています。実際のところ、ISS内の水の全消費量の60～70％はスペースシャトルなどの補給に依存しているため、教科書本文でも触れられているように、水は貴重で、大部分は再利用され、シャワーはなく、特殊なシャンプーで洗髪したりしています。加えて、洗濯もすることができません。衣服に関しては、下着は毎日、その他の服も数日使用したら、廃棄することになっています。ちなみに、宇宙飛行士の着る衣服は、打上げ時と帰還時に着用するフライトスーツを除けば、地上と変わらないものです。

また、インタビューでは宇宙飛行士が睡眠を取る場所について、3人分の小さい空間であると説明されていますが、これはスペースシャトルの場合です。ISSでは5つの個室が設置されており（2009年2月現在）、睡眠だけでなく、着替えや自由時間を過ごすことにも使われます。

この課の本文を読んだだけでは、寝るスペース

が少ない、水が限られているなど宇宙での生活は大変な印象を受けるかもしれませんが、地上とは違う生活をしている宇宙飛行士がストレスをためないように、さまざまな注意が払われており、メールをする以外にもDVDで映画を楽しんだり、祝祭日にパーティを行うなど余暇を楽しむ工夫がされています。

宇宙実験への期待——「きぼう」

「きぼう」はISSに取り付けられた、日本が開発した実験棟で、宇宙飛行士が長期間滞在できる有人宇宙施設です。

本課でインタビューをした土井孝雄さんは「きぼう」の打ち上げ第1便にあたる2008年3月のISS組み立てミッションで「船内保管室」を取り付ける作業を行いました。そして、2009年の3月から6月までISSに滞在した若田光一さんは、「きぼう」の打ち上げ第3便にあたるISS組み立てミッションに従事、「船外実験プラットフォーム」、「船外パレット」の取り付けに成功し、「きぼう」は完成しました。

2008年8月から開始した「きぼう」での宇宙実験では、新しい発見が期待されています。例えば、「タンパク質の結晶成長実験」では人体の中でさまざまな働きをしているタンパク質の構造を明らかにすることで、新しい薬剤の開発につながると注目されています。また、宇宙飛行士自らが実験台となり、微小重力空間が与える人体への影響をデータとして集め、人間が宇宙で安全で健康に暮らすための医学研究としても利用されています。

宇宙実験により広がる可能性に今後も注目していきましょう。

（編集部）

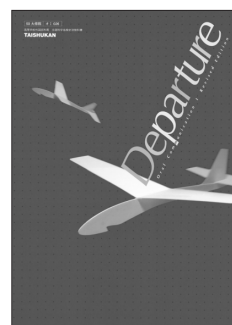
【参考資料】

『スペースガイド 2009』JAXA 宇宙開発センター発行

Departure OCI Revised Edition

■Lesson 13 Which “English” Do You Speak?

アジア諸国の英語使用状況と特有の英語表現



Departure OCI ではアジアの国際共通語としての英語を扱っています。本稿では私が留学したインド、学生の海外研修引率でよく訪問するシンガポール、調査のために数回訪問したフィリピンについて、その英語使用状況と特有の英語表現を紹介します。

インドの英語

インドは典型的な多言語国家です。憲法では、英語とヒンディー語を連邦の公用語と規定し、22の主要言語を指定しています（その主要言語のほとんどが各州の公用語）。旧イギリス植民地のインドでは、英語はエリート層の共通語として発展してきました。現在、インドの中間層以上のほとんどは英語をある程度話せて、特に、都市部の英語で教育を受けた人の英語力は相当なものです。

Air India を利用すると、インドの英語の洗礼を受けることができます。食事時には客室乗務員が “Veg or nonveg?”（菜食料理か肉食料理のどちらにしますか）と尋ねます。インドでは vegetarian が多数派で、少数派の肉食者は non-vegetarian と呼ばれるのです。機内映画は Bollywood（Bombay+Hollywood）というムンバイで製作されるヒンディー語映画でしょう。

インドで英字紙を読むと、lakh(10万)や crore(1000万)等の語が付いた数字に遭遇します。インドの財閥系自動車会社 Tata Motors が、一昨年、世界最安の車 “Nano” の開発を発表しましたが、そのキャッチコピーは “1-lakh car”(10万ルピー車=日本円で約20万円)です。

インド人と親しくなると、“What is your good

name?”（ご尊名は）や “What is your native place?”（ご出身はどちらですか）と聞かれます。また、インドでは未婚か既婚かを尋ねられることが多いですが、家庭を大切にするインド人にとって、相手の家族について知りたがるのは自然なことです。ちなみに、多くのインド人は新聞やウェブの matrimonials（結婚相手募集欄）で結婚相手を見つけます（Yahoo! India にも写真付き英語版 matrimonials があります）。なお、恋愛結婚をインドでは love marriage と言います（標準的な英語では love match）。

また、インド人男性は小用に立つ合図として小指を立てます（*Departure* p.77参照）。私のインドの友人によると、これは英語の幼児語 number one（おしっこ）に由来するそうです。それに、インドでは聖なる動物である牛の糞を乾燥させ、それを cow-dung cake と呼び、煮炊きの燃料として使い、素手で触っても平気な顔をしています。

シンガポールの英語

都市国家シンガポールは、中国系、マレー系、インド系、その他の民族が混在する多民族国家で、無資源の小国ゆえに、経済発展のために人材開発（教育）と英語を重視してきました。国語はマレー語で、公用語は中国語（華語）、マレー語、タミル語、それに英語です。1990年以降、政府は4つの公用語の中で特に英語を重視しています。

シンガポール特有の英語である Singlish は、中国語、マレー語、タミル語が混交した英語です。教育格差の大きいシンガポールでは、教育レベルの高い人は標準的な英語と Singlish を話し

分けますが、教育レベルの低い人は Singlish だけを話します。政府は外国人に通じにくい Singlish を抑制するため、Speak Good English Movement を推進していますが、依然として多くの人が Singlish に愛着を持っています。

Singlish でまず戸惑うのはその発音です。語末の [p][t][k][b][d][g] 音はつまった音になり、子音が2つ連続すると後ろの子音が発音されません。ですから、behind は「ビハイン」、airport は「エアポツ」と聞こえます。また、Singlish では l と r の発音の区別が曖昧なので、私たちが苦手な l と r の区別を気にする必要がありません。

もっとも Singlish らしい表現に、文末の lah があります。これは日本語の「ね」や「よ」のように表現を和らげる効果があり、たとえば、“No problem, lah.”（問題ないよ）のように使います。can と cannot の用法もユニークで、“Can speak Singlish or not?” “Can / Cannot.”（「シングリッシュを話せますか？」「話せます／話せません」）のように使います。強調するときは反復し、“Can, can.”（できますとも）と言います。その他、hawker centre（屋台広場）、food court（デパート屋内の hawker center）などの語句も有用です。

フィリピンの英語

100近い言語が話されているフィリピンでは、英語とフィリピン語が共通語となっています。そのため、憲法で、フィリピン語を国語および公用語、英語を公用語と定めています。教育においても、小学校から理数系科目は英語で教えられ、大学レベルになるとほとんどの科目が英語で教えられます。海外の出稼ぎ者からの送金に依存するフィリピンでは、海外で働くためにも英語が必須となっています。ある調査によると、フィリピンの人口の74%が英語を理解するそうです。

現在、フィリピンでは韓国や台湾からの多くの留学生が英語を学んでいます。広い意味での英語圏であり、近くて物価が安いことがフィリピン留

学の魅力になっています。なお、フィリピン人の英語力は相当なものです。私の勤務校では、年数回、フィリピンの大学生とテレビ討論をおこなっていますが、TOEIC で800～900点を取る学生でも、フィリピンの大学生にはなかなか歯が立ちません。

次に、フィリピンの英語特有の表現をいくつか紹介します。フィリピンでは、toilet という語が通じないことがあり、そのときは“Where is the comfort room?” と言えば通じます。女性が強いフィリピンでは、自分の妻を manager とか commander と呼ぶ夫や、“I am under the saya.”（私は女房の尻に敷かれている）と言う男性が多いそうです（saya はスペイン語で「スカート」の意味）。また、物事をはっきりと断るのが苦手なフィリピン人は、しばしば、“No.” の代わりに“I’ll see.” あるいは“I’ll try.” と言います。

フィリピンの英語の色彩感覚は標準的な英語と少し異なり、フィリピンでは停電を brownout と言います（標準的な英語では blackout）。また、フィリピンではしばしば略語を用います。前記の comfort room（トイレ）は CR, mutual understanding（お互いに好意を持っている関係）は MU, overacting（大げさなしぐさ）は OA, thank you は TY となります。

おわりに

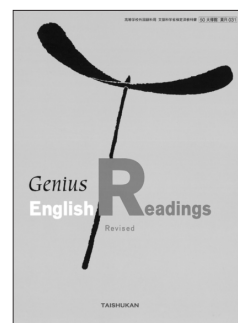
私の勤務校の卒業生には、海外拠点を持つ企業に就職する人が多く、派遣先はたいいていアジアの国です。アジアには英語母語圏よりも英語使用者数が多いと言われ、実際、現地語だけでなく英語も重要なコミュニケーション手段となっています。現地特有の英語表現には現地の文化が反映されています。アジアの英語の知識は、アジアの人とのコミュニケーションだけでなく、その文化の理解にも役立ちます。国際的に英語を使っていくうえで、今後は、アジアの英語の知識がますます重要になるでしょう。

えのき ぞのてつや
（榎木 菌鉄也・中京大学教授）

Genius English Readings Revised

■Lesson 3 Let's Be Proud!

ICTが拓げる可能性——ユニバーサル社会のために



Genius English Readings Revised では、Lesson 3 Let's Be Proud! で、神戸のNPOプロップ・ステーションと竹中ナミさんの活動を紹介している。竹中さんは1991年の設立以来、コンピュータ・セミナーなどを通して、チャレンジド（障がいのある人について、この呼び方を提唱している）の人たちのスキルアップや就労に尽力してきた。最近の活動と竹中さんの現在の思いをうかがった。（構成・編集部）

プロップ・ステーションの最近の活動

設立以来のICT関連セミナーは2008年から神戸だけでなく東京でも開催しています。一般向けのワードやエクセルの講習に留まらず、グラフィックやホームページ作成などを、プロの講師に直接習えるのがプロップのセミナーの特徴です。設立から20年近く経ち、最近はこのセミナーの卒業生で現在プロとして仕事をしているチャレンジドの人が、講師も務めるようになってきました。

私たちプロップ・ステーションのサイト(<http://www.prop.or.jp>)も彼らの作品です。このサイトは、デザイン性にも優れ、動画も含めて非常に情報量が多く、更新も頻繁に行っていますが、ほとんどすべてチャレンジドのスタッフの手で作成されています。重要な記事は英文でも提供していますが、この英訳もネイティブを含めたチャレンジドの人たちによるものです。

さらに製菓部門での試みも始めました。プロップの本拠地、神戸は日本の洋菓子発祥の地。チャレンジドの人たちは作業所などで製菓作りに携わることもあります。ただし、これまではあくまで

チャリティ販売という扱いで、技術的にも品質的にも、一般の商品とは開きがありました。それを続けていてもビジネスとしてはなりたない。おいしいからといって買ってもらえるようにするためには、プロの職人に学んで、品質を上げなくてはならないと考えたのです。

2008年に神戸で始まった「神戸スイーツ・コンソーシアム」は、全国から選ばれた受講生がモロゾフなど有名メーカーのパティシエに半年間、さまざまな製菓技術を教わるというものです。パティシエの方にはボランティアに協力いただけたほか、日清製粉の協力で高品質な材料を提供いただくことができました。昨年は第2回を東京で行い、今年度も引き続き開催していく予定です。

高等学校との連携

進路選択の段階で有効なスキルを身につけるには、学齢期からのスキルアップが必要です。そのため、最近では高校生を対象にしたセミナーも行っています。昨年は東京都の石神井特別支援学級の生徒を対象に、コンピュータでの描画や簡単アニメーション作成の集中講座を行いました。ワードやエクセルに日頃慣れていても、初めてふれたグラフィック分野の作業に、生徒たちはそれぞれの個性を発揮し、高校生ならではのセンスで講師を驚かせるほどでした。また、目標に向かって集中して取り組んだ経験は生徒同士の仲間作りにもつながりました。この成功を糧に、今後、東京都と特別支援学級、プロップの3者が共同して、講習を行うことを予定しています。

チャレンジドの人にとってのコンピュータ

従来おもに肢体や聴覚など身体に障がいのある人の補助となってきたコンピュータですが、現在は発達障がいや知的障がいのある人にも欠かせないツールとなってきました。たとえば、ある受講者は本の形態ではひらがなを拾い読みするにとどまるのですが、コンピュータ上では描画ソフトや表計算ソフトを使いこなし、さまざまな作業が可能です。このようにメディアの幅が広がることでその人の能力が表れてくることがあります。

特にセンスそのものが伝わるグラフィック作品からは、その人の深い心のひだがかえることがあり、言葉では伝えることができない場合など、一種のすごみを備えていることがあります。

また、国土交通省で推進されている「自律移動支援プロジェクト」というものがあります。これは観光地を車いすなどで移動する際に、チャレンジドの人たちが知っておきたい情報などを携帯を通じて得られるという情報サービスで、プロップ・ステーションも参加しています。こうしたサービスがあれば、観光業界でもチャレンジドや高齢者の方などを通常のお客さん、ユーザーとして見込むことができるんです。これも私たちの目指すユニバーサル社会のありようのひとつです。

高校生にこそ変えてほしい意識

私たち日本人は情が深いという美点を持っています。たとえば、障がいのある人がいたら、気の毒、かわいそう、とまず思う。でもそこで留まってしまうと上からの目線になってしまいます。そこを一步進めて、ではこの人たちが自分と同じように生活するには、何が必要かを考えてみる。そんなふうに見方を変えることを習慣づけていくことが必要で、考え方の柔軟な若い人たちにこそできることだと思います。

仕事は創るもの

チャレンジドの人たちの就労をめぐる状況は、



竹中ナミさん

かつての女性の就労をめぐる状況と似ています。以前は女性は労働力としてとらえられていませんでしたが、今は働くのが当たり前。位置づけはズいぶん変わってきました。

私自身、重度の障がいがある娘を24時間介護していた時は、社会に出て働くことができない悔しさを痛感しました。でも、企業でフルタイムで、といった働き方の前提を変えてみたら、今の仕事が見えてきたんです。不況下で育ち、進路に迷う生徒さんたちにも、働きたい気持ちがあって、スキルを磨く努力をすれば、道は開ける。仕事は創るものだよと伝えたいですね。

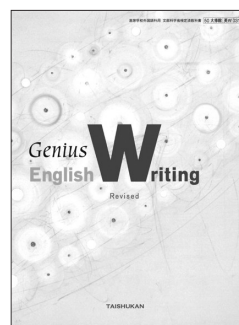
支え合う＝プロップの精神

スキルを磨くことは必要ですが、すべて自分一人ですることができることだけを目指しているのではありません。私自身、プロップ・ステーションのスタッフたち、チャレンジドの人たちに100%支えられているとっていいくらいです。たとえば、私の場合、「口と心臓」には自信がありましたが、コンピュータや英語、経理など、自分にはできないことがあっても、他のできる人が支えてくれたからこそ活動を続けてこられたのです。お互いのできることに着目して、支え合うことがなにより大切だと思っています。

たけな
(竹中ナミ・プロップ・ステーション理事)

Genius English Writing Revised

■ますます頼もしく使いやすくなりました



これまでの歩み

Genius English Writing Revised (以下、*GEW Revised* と略記) は、前身の *Genius ENGLISH WRITING COURSE* の発刊(平成8年度)以来、この14年間に3回の改訂を重ね、幸いにも全国の多くの学校から採用いただき、息の長い支持を受けてきました。1回目の改訂(平成12年度)では判型をA5から変型B5に拡大する一方で、ページ数を削り、大幅な差し替えと書き直しを断行しました。現行版の全体構成や英文はこの時の版が原型になっています。2回目の改訂(平成17年度)では、書名を *Genius English Writing* に変え、全紙面をカラー化し、In Functionの欄に対話練習を追加するなど、より親しみやすい教本へと磨きをかけました。そして、3回目の改訂(平成20年度)によって誕生したのが *GEW Revised* です。

内容と構成の紹介

この教科書の内容と構成を紹介しましょう。基礎編のPart 1では、横浜の高校生田中純子とシアトルの高校生 Brian Johnston の交流が物語として進み、この二人の個人的なコミュニケーションの場面を通じて、基礎的な文法事項と日常生活に必要な表現を学びます。24のレッスンは話の展開に合わせて、Making Friends, Brian Comes to Japan, Junko Goes to America の3つのユニットに分かれます。各レッスンは見開き2ページで、左ページには70～80語程度の長さのモデル文、文法事項を扱う Study Points、文法理解の

簡易な確認のための Let's Check があります。右ページには、モデル文の対訳、語句・熟語リストの For Your Use、レッスンのまとめとなる3種類の練習問題が設けられています。Exercise A は文法問題で、語順整理、語形変化、適語選択・補充、書きかえなど多様な形式を用意しています。Exercise B は、意味内容の連なる5文の和文英訳です。Exercise C は、モデル文の様式をまねて、内容を自分に当てはめ、文の一部を補ったり、指定された語句を用いて書く controlled composition です。

コミュニケーション編のPart 2では、さまざまなテーマについて情報や考えを的確に伝えるための文章構成法を学びます。12レッスンが、Think and Write Clearly, Describe Concisely, Explain How Things Are in Japan, Give Your Opinion の4ユニットに分かれます。各レッスンは4ページ立てで、モデル文、Study Points, For Your Use, Let's Check!, Exercises に、In Function と Tips for Writing が新たに加わります。モデル文では職業、健康、伝統行事、社会問題など、対象となる話題の幅が広がり、Study Points では日本人が誤りやすい文法事項や洗練された英文を書くための表現法に目を向けます。In Function では言語機能を扱い、たとえば「忠告する」では I think you should, you'd better, if I were you が示され、これらの表現を使っでの簡単な対話練習が課されます。Exercise C はPart 2になると、決められたトピックについて与えられた質問を参考にして、パラグラフ単位の

まとまりある文章を書く guided composition に移行し、いわゆる自由英作文の訓練を積みみます。この Exercise C への取り組みを支援するのが Tips for Writing で、書く目的に沿った、読者想定型の作文の手ほどきをします。このページでは、そのレッスンのモデル文を引いて、その文章構成を分析・解説し、パラグラフの組み立てを視覚化しています。tips を参考にして書いた Exercise C の作品例も添えてあります。

改訂のポイント

改訂の重点の1つは Part 1 の文法の強化です。およそ半数のレッスンの Study Points で例文を増やしました。たとえば、Lesson 6 の現在完了形では、既存の①～④の例文に、⑤の not...yet の否定文を新たに足しました。

- ① Ted has just finished breakfast.
- ② The rainy season has set in.
- ③ Have you ever been abroad?
- ④ We have known each other since childhood.
- ⑤ I have not finished my homework yet.

同レッスンの現在完了進行形では、時の起点を示す since ～を含む①の文に、期間を表す for ～を含む②の文を追加しました。

- ① It has been raining since Monday.
- ② We have been studying English for over three years.

Lesson 7 の助動詞 can では、能力を意味する①と推量を意味する②の基本用法に、依頼や指示につながる用法の③が加わりました。

- ① She can read over 300 words per minute.
- ② Climb Mount Everest? He can't be serious.
- ③ Can you guess what this word means?

Lesson 16 の仮定法を用いる慣用表現では、as if, it is time, I wish, if only, if it were not for の5例に、仮定法に由来する助動詞表現の⑥と仮定法による丁寧表現の⑦の2例が加わりました。

- ⑥ I would rather stay at home than go out on

such a stormy day.

- ⑦ We would appreciate it if you would help us.

重点のもう1つは、Part 2 の「英文の書き方」のページの名称を Tips for Writing と改め、説明や図示のしかたを見直すことによって、文章構成についての重要ポイントをより明快にしました。

改訂作業は他にもさまざまな個所に及んでいます。モデル文の内容や記述をアップデートし、より自然な英語に差し替えたり、より流れのよい文章に書きかえたりしました。In Function では挿絵の吹き出しセリフのおよそ半数を変えました。コラム記事の Over to You! はより取り組みやすいタスクになるように、FOR FUN はより楽しい読み物になるように整備しました。

書こうとする意欲

GEW Revised は、教材の効果的配列に留意しつつ、文法、語彙、言語機能など個別の項目の定着に万全を期すとともに、それらの学習が意義ある統合的ライティング活動へとつながっていくように、文章構成の意識を培う仕掛けと課題を一貫して組み込んであります。

今回の改訂では文法学習とパラグラフ・ライティング実践が一段と強化され、GEW Revised が大学受験に直結した強さも備えていることを付言しておきたいと思います。受験に備えて養った英作文の力は発信型コミュニケーションにおいても十分役立つはずです。

ライティングの究極の目標は英語による自己表現であり、その学習を継続的に支えていく原動力は書く意欲です。「書いてみよう」という興味を引き出し、書いてみたら「通じた」という喜びを味わう。そして、1つ1つ課題をこなしていくにつれて「書けそうだ」と自信をつけ、「もっと書いてみたい」という意欲が高まる。GEW Revised はそんなライティング指導の根本にこだわって編集された教科書です。

にしごまきゆき
(西澤正幸・新潟県立長岡高等学校教諭)

2010年度センター試験 リスニングテストの分析と対策



小森清久

2010年度本試験では、選択肢を含めた総ワード数が08年とほぼ同じである。設問の配列は09年を基に作成されている。問題のレベルは09年に比べやや易しくなっている。過去2年と比較すると以下ようになる。

*wpm: words per minute「毎分語数」

	平均点(50点)	本文総ワード数	設問ワード数	平均速度
08	29.45	1086words	563words	159wpm*
09	24.03	1111words	545words	160wpm
10	29.39	1088words	557words	155wpm

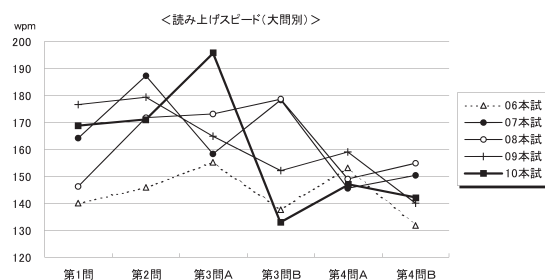


図 2006～2010年度の大問別読み上げ速度の推移

第3問Aの読み上げ平均速度が195wpmで過去最速であり、中でも問15は207wpmであったが、受験生の再現答案を分析した結果、推定正答率は86%と高い。一方、第4問A問20は127wpmで最も遅く、正答率は79%と推定。第4問B問23(142wpm)の推定正答率は12%で最低。正答率は読み上げ速度というよりむしろ内容に影響されているようである。

出題傾向 日常生活や統計を扱った対話形式とアドバイスやストーリー調のモノログ形式の出題。事前に質問や選択肢を読み内容を予測する。聞こえてくる音につられないように注意が必要。

以下、差のついたと思われる問題を分析し、大問別に網羅した対策を考えてみた。

■第1問 対話文イラスト選択問題(168wpm)

問3(180wpm/推定平均正答率47%)

What will the man do next?

- ① Accept cash. ② Get money.
③ Pay by credit card. ④ Use the pay phone.

(スクリプト) M: Can I use my credit card?

W: I'm sorry but we only accept cash.

M: OK, I'll go to an ATM. Is there one nearby?

W: Yes, you can find one next to the pay phones outside.

分析 「男性の次の行動」がテーマ。男女の対話を聴き取り、質問内容から男性が次に何をするかについての含意関係を考えながら取捨選択をする。最初の男女の対話から現金のみの取り扱いであることを理解し、男性の2回目の発話 I'll go to an ATM. から男性が次にとる行動の含意関係を考える。その際、女性の最後の発話にある... next to the pay phones...の音に引きずられたことによる④の誤答が全体平均30%と推定。(答②)

対策 事前に質問文とイラスト・数字・文字などに目を通しておき、聴き取りのポイントを予測する。聞こえた音につられないように注意する。

■第2問 対話文応答完成問題(170wpm)

問10(176wpm/推定平均正答率29%)

- ① I guess you don't mind the heat.
② I hope you have a good time.
③ Was that really your last trip?
④ You will probably spend a lot there!

(スクリプト)

M: I spent last summer traveling in Mexico.

W: Why did you decide to go to Mexico?

M: Well, it's cheap there, and I love sunshine!

分析 「この前のメキシコ旅行」がテーマ。平叙文の最後の発話に対する自然な応答を選ぶ。男女の対話内容から男性がメキシコ旅行をした理由を女性が尋ねていることを聴き取る。love sunshine に対して don't mind the heat が対応し、自然な応答となっている。男性のメキシコ旅行はこの前の夏の出来事なので、②、④は「未来」の内容になっているため矛盾するが、状況が理解できなかったことが原因による②の誤答が全体平均約40%と推定。③は聞こえてくる音 last や、traveling の言い換えとしての trip に引きずられないように注意する。(答①)

対策 文法・構文的なつながりより、内容的なつながりに重点を置くため、柔軟な応答力が求められる。特に、発話の最後に集中し、事前に質問文と選択肢に目を通しておき、聴き取りのポイント予測しておくことが高得点につながる。会話特有の定型表現にも慣れておく必要がある。

■第3問 A 対話文質問完成問題 (195wpm)

問16 (193wpm/推定平均正答率59%)

According to the man, which statement is true?

- ① The new light bulb can be dangerous.
- ② The new light bulb is unbreakable.
- ③ The new light bulb isn't sold yet.
- ④ The new light bulb never needs to be replaced.

(スクリプト) M: There's a new type of light bulb for sale that lasts almost forever.

W: You mean you don't need to replace it so often?

M: That's right.

W: Wow, I should get some.

M: Yeah, but you still have to be careful not to break them because they contain poisonous material.

W: I'll keep that in mind.

分析 「発売された新型電球の特徴」がテーマ。

聴き取った情報を取捨選択する。質問に According to the man, 「男性によれば」とあるので、男性の発話に的を絞り、その内容を聴き取る。男性の最初の発話... lasts almost forever. の箇所の almost を聞き落とさないようにすることで、選択肢④が誤答とわかる。男性の最後の発話の but の後で新しい情報を述べていることに注意し、その内容を聴き取り理解する。なお、聞こえてくる音がそれぞれの選択肢の中に入っているので引きずられないようにする必要がある。(答①)

対策 事前に質問文と選択肢に目を通しておき、聴き取りのポイントを絞り込んでおく。

■第3問 B 会話文図表完成問題 (133wpm)

分析と対策 (推定平均正答率72%) 150語程度。「読者数の年齢別推移」がテーマの対話を聴き、数字と増減を聴き取る。数字を扱った内容なので、その分読み上げ速度は遅くなったと思われる。男性が女性に説明している場面状況を捉え、男性の発話に的を絞った聴き取りをすると、必要な情報を収集しやすい。また、対話の場面が表の空所通りには展開していないので注意する。

■第4問 A 短文内容把握問題 (147wpm)

分析と対策 (推定平均正答率60%) 事前に質問文と選択肢に目を通し、場面の状況を推測しておく。細部の聴き取りにとらわれ過ぎ、全体が理解できないことにならないように注意。

■第4問 B 長文内容把握問題 (142wpm)

分析と対策 (推定平均正答率39%) 200語程度のモノローグの英文を聴き、質問に対する答えを選択する問題。「ハイドンの『告別』交響曲」がテーマ。聴き取りの英文の語彙レベルは、やや高い。英文の内容を正確に聴き取らないと正解が得られない。事前に質問と選択肢に目を通し、内容を推測し、的を絞った聴き取りをする。普段の聴き取り練習では、読み上げられる英文の音に注意を集中し、正確に速く復唱する(シャドーイング)練習や聞こえてくるキーとなる発話を書き取ったりすると効果的な対策となる。

(こもり きよひさ・河合塾開発研究英語科講師)

大修館書店の指導資料・副教材のご案内

■教科書準拠指導資料・副教材

◎は生徒用副教材／定価＝本体価格＋税５％

教材名	判型	定価(税込)
■Genius English Course I・II Revised [英Ⅰ 046] [英Ⅱ 049]		
教授用指導資料 (Teacher's Manual／〈Q&A 方式〉教科書情報資料集／評価問題集／Teacher's Book／指導用 CD-ROM)	B 5 判	15,750円
指導用パワーポイント CD-ROM		7,350円
指導用音声 CD (Ⅰ・４枚組／Ⅱ・５枚組)		Ⅰ・12,600円 Ⅱ・13,650円
◎予習ノート	B 5 判	500円
◎ワークブック Standard	B 5 判	500円
◎ワークブック Advanced ― 大学入試対策編 (CD 付)	B 5 判	980円
◎生徒用音声 CD (Ⅰ・１枚／Ⅱ・２枚)		Ⅰ・1,050円 Ⅱ・1,575円
■Captain English Course I・II Revised [英Ⅰ 047] [英Ⅱ 050]		
教授用指導資料 (Teacher's Manual／言語活動集／評価問題集／Teacher's Book／指導用 CD-ROM)	B 5 判	14,700円
指導用音声 CD (３枚組)		12,600円
◎学習ノート	B 5 判	500円
◎生徒用音声 CD		1,050円
◎単語・文法練習シート	B 5 判	—
■Departure Oral Communication I Revised Edition [オⅠ 026]		
教授用指導資料 (Teacher's Manual／言語活動集／評価問題集／Listening Challenge 補充問題集／Teacher's Book／指導用 CD-ROM)	B 5 判	16,800円
指導用音声 CD (６枚組)		14,700円
◎学習ノート	B 5 判	500円
◎生徒用音声 CD (１枚)		1,050円
■Genius English Readings Revised [英R 031]		
教授用指導資料 (Teacher's Manual／評価問題集／Teacher's Book／指導用 CD-ROM)	B 5 判	15,750円
指導用音声 CD (４枚組)		12,600円
◎ワークブック Standard	B 5 判	500円
◎ワークブック Advanced	B 5 判	500円
◎生徒用音声 CD (２枚組)		1,575円
■Genius English Writing Revised [英W 031]		
教授用指導資料 (Teacher's Manual／評価問題集／ディクテーションカード集／指導用 CD-ROM)	B 5 判	15,750円
指導用音声 CD (３枚組)		12,600円
◎ワークブック	B 5 判	500円

* ご採用見本をご希望の場合は、大修館出版販売本社（電話：03-3934-5110[代]）までご請求ください。

■副教材（価格は税込み定価）

○Genius English Grammar（岡田伸夫編著・A5判・600円）

○Genius English Grammar Teacher's Manual（B5判・2,600円）

文法事項の定着をはかり、さらに大学入試レベルまでをカバーしています。指導用 Teacher's Manual では、補足例文、授業で使える小テスト用補充問題もご用意しました。

○カラーワイド英語百科—The English Odyssey—（大谷泰照・堀内克明監修・B5判・900円）

英米文化の常識から環境問題まで、英語を学ぶ際に知っておきたい背景的知識です。手紙の書き方や語源など、「英語」にまつわる知識も満載。

○改訂新版 ジーニアス英単語2200（B6判・1,050円）

多様化した最近の大学入試の分析を踏まえ、合格するために必要な単語を選定し、そのすべてに例文を付した最強の単語集。

○ジーニアス英単語 Step 38（B6判・1,050円）

大学入試と高等学校英語教科書での出現頻度から、名詞、動詞、形容詞・副詞の3つのカテゴリーを、それぞれ Step 1～Step 38 に分けて配列。動詞のみならず形容詞、副詞にも例文を付しています。発音・アクセント問題頻出単語はコラムとして収録。会話文対策も万全。

○ジーニアス英熟語1000 改訂版（新書判・1,050円）

試験で「どう出題されるのか？」にこだわり、中学～入試レベルの英熟語を収録しました。

■英語教科書サイト

GCD English Teachers' Room

- ・各教科書の「シラバス」「観点別評価規準例」（ダウンロード可能）
 - ・教材リンク集
 - ・大学入試問題（*Departure OC I*, *Genius English Writing*）
 - ・学会・催し情報
 - ・『GCD 英語通信』バックナンバー
- などをご紹介します。



URL : <http://www.taishukan.co.jp/gcdroom/>

小学校英語の教育法

理論と実践

アレン玉井光江 著

A5判 304pp.
本体2,200円＋税

金森 強



英語教育の根本的な改革を目指して！

平成22年2月12日、中央教育審議会「児童生徒の学習評価の在り方に関するワーキンググループにおける審議の中間まとめ」が報告された。3月末頃までには「新指導要録」の公示が行われることになるという。新学習指導要領における学力の要素を反映した形での今回の学習指導要録の改訂では、現行の「目標に準拠した評価」の踏襲と、現行の評価の4観点の枠組みを基盤としつつも、実施観点別学習状況評価の観点の整理が行われるなど、新たな動きも見られる。

小学校における「外国語活動」の評価においては、中学校以降の「外国語科」との接続性に配慮して、「外国語活動」の目標に応じた形で、「言語や文化に関する体験的な理解」、「コミュニケーションを図ろうとする態度」、「外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむこと」についての観点が設定され、今後は、規準例が示され、各行政や学校で参考にされることになる。

今回の改訂において、中学校における授業時数増や高等学校における科目の改編、4技能の総合的かつ統合的な授業実践、英語に関する知識や身に付けたスキルを活用して自らの思いや考えを表現・発信することを進める指導の充実など、日本の英語教育は新たな一歩を歩み始めたと言えるであろう。この点において、小学校での週1時間の外国語活動の実施は、現段階では「英語教育」の幹部分にはなり得ず、種を蒔くための土壌作りとしての役割を担っていると言える。

本書の著者は、小学校段階における英語教育の充実なしには、日本の英語教育改革は難しいと考えている。その実現のためには、日本の児童を対象にした、理論に基づく指導法や教授法、教材開発こそが求めら

れており、今後の小学校段階における英語教育の明確なビジョンを示すことが必要であるとし、その唯一の実践本として本書を著している。特に、外国語学習におけるリタラシー能力の必要性については、国の方針とは正反対の立場を取り、持論を展開している。

本書は6章構成であるが、各章の〈Glossary〉、〈Discussion〉に加えて、Further Readingも3点付けられており、大学のテキストとして、あるいは、個人で理論的な情報を知るために役立つものと思われる。3章「コミュニケーション活動としてのリスニングとスピーキング」、4章「子どもの外国語学習におけるリタラシー能力の発達」、5章「語彙習得と文法習得」では、具体的な「活動編」が示されており、紹介されている豊富な活動は、「児童英語教育理論」の理解のためだけではなく、現場での指導の際の参考ともなるはずである。

また、「文脈のない、意味のないところで言葉は育たない」「音声言語を育てることの大切さ」「学びを中心とする授業」「子どもたちの学びを中心に考えると日本語が大きな役割を果たしていることにも気づく」「仲間と学びあう教室・学習環境」など、著者の言語観や教育観が随所に著されており、読者の興味を引くところであろう。

6章「子どもの外国語学習の目標、測定、評価」が、他に比べると分量的にも少なく、具体的な評価の観点や規準例等、著者の明確なビジョンが見えにくいのは残念な点ではあるが、全体として、児童期の英語教育を初めて考える方には十分な内容であろう。

高等学校の教員にとっては、小学校における外国語活動はあまり興味のないところかもしれないが、数年後には、小学校で「外国語活動」、中学校で新しい学習指導要領による英語教育を受けた生徒が入学してくることになる。

本書を、「新学習指導要領」、「学習指導要領解説」、小学校外国語活動用教材「英語ノート1・2」「英語ノート指導資料」、「研修ガイドブック」と比較しながら読んでみると、著者の考える理想的な児童期の英語教育と、既に新課程の移行期間に入っている小学校「外国語活動」との違いをはっきりと知ることができるはずである。

(かなもり つよし・松山大学教授)

ネットで楽しく英語コミュニケーション

松本青也 編著
ジェニファー・マギー、
ダン・モルデン、野口朋香 著

A5判 178pp.
本体2,000円＋税

大池寿子



これからの英語学習を変えるための一冊

おせっかいな本である。海外の人たちとコミュニケーションをすることは楽しい。しかも、ネットの時代である。留学をする費用や、手紙でやりとりをする手間などを気にせず、自宅や学校で、楽しみながら英語を身に付けられるありがたい環境が今そこにある。それを自分たちだけが享受するのではなく、英語に興味関心がある日本中の人たちに、知ってもらい、楽しんでもらい、世界を広げてもらいたい。そんな熱い心で、この本は書かれている。

「何のために英語を勉強するのか」は長く議論され、「どうやって英語を身に付けるか」も常に研究されてきた永遠のテーマである。しかし、あまり役に立たない難しい議論は横に置いて、筆者たちが目指すところは「楽しく」、「簡単に」である。

「強いて勉めるから勉強である」と、昔から聞かされてきた。しかし、我慢や辛抱が美德であった時代は終わった。「自ら学び」なんてことは、よほど楽しいことであると教えてあげなくてはならない。ましてや「自ら考える」ということは、楽しくて、楽しくて仕方がない仕組みを伝授してあげる必要がある。

この本は英語学習に対する考え方の転換をすすめ、基本的な英語の特徴を説明し、ネット上のサイトやノウハウを教え、最後には実際の場面ですぐに使える基本的表現を集めて、その練習CDまでついている。手とり、足とり、おまけにググッと背中を押すような、おせっかいな筆者たちの熱意と愛情を感じる。この本を読んだら、ネットで楽しく英語コミュニケーションをしないわけにはいかない。

PISAの結果が出るたびに、日本人の学力低下が話

題となる。TOEFLの国別平均点も日本は低迷している。発展途上であれば、苦勞をしてでも勉強し、国家や家族のために貢献したい、豊かになりたいという意欲が強いのは当然である。しかし現在の日本では、高学歴であっても就職は難しく、せっかく入社しても終身雇用の保障はない。数学、理科に限らず、英語でも、勉強の面白さや楽しさを、また実社会との関連性を、いかに生徒たちに伝えるかが、教える側の勝負すべきところである。

平成21年3月に高等学校の新学習指導要領が告示された。「授業は英語で行うことを基本とする」の一文が注目をあつめ、平成25年が近づくのを不安に感じている教師もいる。しかし、授業の主体は生徒である。さまざまな場面設定で言語活動をし、生徒の4技能をバランス良く伸ばすような授業展開をしなさいとある。教師ではなく、生徒に英語をもっともって使わせる仕組みを工夫すべきなのである。

英語はラテン語のように死んだ言語ではない。コミュニケーションのツールである。音楽の授業で楽典や音楽史だけを学んで、歌を歌わない、楽器も演奏しないことはありえない。パソコンやネットを使わずに、情報モラルやシステムを理解しただけで、情報を習得したとは言えない。英語の授業はどうだろう。英文法を学び、単語帳を作り、構文や頻出表現を覚え、英文を解析し、日本語に置き換える。古典の授業と手法は同じである。現代語でないから「古典」なのだ。英語は生きている言葉である。学問や教養としてではなく、不透明な将来のためでもなく、今すぐ世界中の人たちとコミュニケーションするために、英語を学習したいのだ。そこを誤魔化していける時代ではない。

コミュニケーションが新しい学習指導要領の柱である。生徒一人ひとりが、自分の言葉で、自分の興味関心を広げていく教育活動に、ネットをどう活用できるかが喫緊の課題である。コミュニケーションは画一的な授業では展開できない。ネットなら生徒一人ひとりにALTがつくようなものだ。ネットを使って「教科書から飛び出す」、「教室の壁を抜ける」、そして「教師を超える生徒を育てる」。そんな姿勢を英語教師に求めたい。是非、この本からアイディアを得て欲しい。

(おおいけ としこ・愛知県立木曽川高等学校長)

英語ネイティブ度判定テスト

小池直己, 佐藤誠司 著

新書判 264pp.
本体800円＋税



深澤清治

クイズで楽しむ英語総合力検定

『英語ネイティブ判定テスト』を一言で表せば、クイズ形式で楽しみながらサクサク読める、英語及び英語背景知識検定と呼べるであろう。

最近、ネイティブの英語、ネイティブの感覚、ネイティブの発音（音声）、ネイティブ脳、など「ネイティブの」というタイトルが書店の英語コーナーで目立つようになった。その流れの中で、本書のねらいとして「はじめに」に次のように書かれている。

「本書は、一般社会人・大学生・高校生の読者を対象に、英語の『ネイティブ度』をクイズ形式で判定しようとするものです。ネイティブ度とは、英語の運用能力・英語的な発想力・英語圏の社会や文化に関する知識などを総合的に測る尺度と考えてください。」

そして、ネイティブ度を測るため、本書は次の4つのパートで構成されている。

Part 1 ネイティブと話すときは知っておきたい一般常識

Part 2 ネイティブらしく話すための会話表現

Part 3 ネイティブらしく書くための英作文表現

Part 4 ネイティブに近づく文法・語法の知識

各パートに150問、合計600問の問題が含まれ、左ページには問題が並び、右ページにはそれに対応する正解とミニ解説が入っている。パート毎に1問1点（150点満点）で採点し、各パート末にネイティブ度判定基準及びTOEIC得点力の目安が示されている。

まず、Part 1では、外国語を学ぶ上でその外国語が話されている国の地理・歴史などに興味を持つことの重要性にふれ、アメリカ、イギリスをはじめとする英語圏の国の人なら誰もが知っている「常識」をチェ

ックしようとしている。トピックとして地理、歴史から政治、経済、芸術、文化、行事、スポーツ、娯楽、さらには英字新聞の見出しの読み方から長さの換算式まで、幅広くカバーされている。果たしてこれがネイティブの誰もが知っている常識なのか、たとえば、全米各州名と州都名や歴代の大統領の名前を即座に言える人は、「理想的な」ネイティブかもしれないが、ともあれこれだけの分野の背景知識を選ばれた著者の好奇心と博識には敬意を表したい。なお、英語の常識094 (p.38) のアメリカの2大政党のうち、共和党 (Republican Party) は、正しくはRepublican PartyあるいはGrand Old Party (GOP) であろう。

Part 2では、ネイティブらしく話すための会話表現が並んでいる。文法的に正しいだけでなく、場面や状況に応じた適切な表現や、会話での定型表現を修得することは大切なことである。たとえば、「そう言うては身もふたもないよ」を「あなたは直接的すぎる」という中間日本語を経て、You are too (direct).へ導くなど、日本人がことばの壁を越えて表現しやすくなるようなヒントが各所に見られる。

続くPart 3は、ややPart 2と重複するが、「重い病気」をheavy illnessと直訳せずに、His illness was serious. のように適切な単語や表現を選択する力やことばのセンスを問う問題が続いている。問題形式にも、日本語対訳、多肢選択問題、適語補充、部分訂正などバラエティが見られる。

最後にPart 4はネイティブに近づくための文法・語法の知識で、日本人が特に間違いやすいものを抽出し、日本語対訳や適語補充などを通して、理解を促すものである。英語で授業を行う際に必要となる英単語を聞き出す教室英語として、「マグロは英語でどう言うの？」を英語にする場合によく使われるHow do you call “maguro” in English? を、We call it “tuna.” からマグロが名詞なので疑問代名詞のwhatを用いると説明している。このように、日本語からの対訳で間違えやすい表現が多く並んでおり役に立つ。

このように、本書はどこから読んでも簡便に自分の英語セルフチェックができるように便利に作られている。身近な英語圏検定として勧めたい。

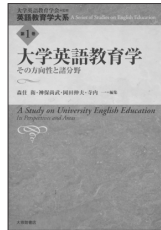
(ふかざわ せいじ・広島大学教授)

英語教育学大系 大学英語教育学

森住 衛, 神保尚武, 岡田伸夫, 寺内 一 編集
大学英語教育学会 監修

A5判 304pp.
本体3,200円＋税

小串雅則



大学英語教育から初等中等教育の英語教育を考える

大学英語教育学会（JACET）は、2012年に設立50周年を迎えるのを機に『英語教育学大系』の監修を企画しました。これにあたり、JACETは全学会員に対して大学英語教育学及び英語教育学全般が対象とする分野・領域についてのアンケートを行いました。その結果、135項目の分野・領域が抽出され、それらを整理・統合して13巻の『英語教育学大系』にまとめました。即ち、この大系は大学での英語教育に関わる主な研究課題を網羅していると同時に、英語教育全般が直面している諸課題をも反映した内容となっています。

さて、本書は『英語教育学大系』の第1巻として、他の12巻を総括する内容となっています。全体は2部構成で、第I部は「大学英語教育の諸相と方向性」について、中高の英語教育との連携、他の研究領域などとの連携、言語政策、国際化、情報化、産学連携、大衆化、目的論、言語文化観、リベラルアーツなどの視点から考察しています。また、第II部の「大学英語教育と諸分野」では、各章が『英語教育学大系』の第2巻以後で扱う内容をダイジェストしています。そのテーマを列举すると、英語教育政策、英語教育と文化、21世紀のESP、第二言語習得研究、成長する英語学習者、大学英語教育と教員養成・現職教員研修、英語研究と英語教育、リスニングとスピーキングの理論と実践、リーディングとライティングの理論と実践、英語授業デザイン、大学英語教育におけるメディア利用、テストングと評価となります。以上のように、多岐にわたるテーマを一冊の図書で扱った結果、隔靴搔痒の感が否めないのも確かですが、本巻自体のシリーズ内の位置づけからすると致し方ないでしょう。

高校で英語を教える先生方にとって、卒業生が大学で受ける英語教育は大きな関心事でしょう。教育機関としての大学での英語教育に共通の課題は、中学、高校で英語を学んできた学生に、実用の面からは職業人として必要な英語力を身につけさせることであり、教養の面からは成人にふさわしい教養の基礎としての英語力を身につけさせることでしょう。本書の第I部を通読すると、このような課題を抱えつつ、大学英語教員が教育内容の改善策を求めて様々なアプローチを試みている姿が透けて見えます。さらに、研究機関としての大学は、英語教育に関する自らの研究成果に基づき、英語教育全体の改善に向けた具体的な方策を提言することも期待されているわけですから、大学英語教育学が担っている責務は実に大きいといわざるを得ません。例えば、本書の中では、受験英語に典型的に見られるような「大学を頂点とする大→高→中→小の逆順による逆三角形構造型の英語教育から生まれる諸問題」（P122）の解消策として、小，中，高の英語教育をEGP（English for General Purposes）の一貫した英語教育として確立し、その上に立って大学でのESP（English for Special / Specific Purposes）やEAP（English for Academic Purposes）の指導体制を確立することが必要であるとしています。しかし、そのような初等中等教育から高等教育に至る体系的な英語教育の構築には、その基礎となる到達目標の設定や指導内容の構築が必要です。このためには、まさに万人の英知の結集が必要であり、日本のアカデミズムにはそれを主導する「足腰の強さ」が期待されていることは論をまたないことだと思います。

主に大学での英語教育を念頭に置いた本シリーズは、高校の先生方には縁の薄いものにも思えますが、本巻の第II部を通読すると、本シリーズが大学英語教育を念頭に置きつつも英語教育一般に通じる諸課題を扱っていることが理解できます。今後刊行される各巻を手にとられる先生方は、本巻第II部の各章を手引として活用しながら、大学人が取り組んでいる英語教育の諸課題について、最新の学術的な情報を得るとともに、そこからご自身の英語指導の改善に向けた示唆を探ることもできるものと考えます。

（おぐし まさのり・元文部科学省英語教科書調査官）

大修館書店の本

Books from Taishukan

◆「統合型」英語授業にはこのアプローチ！

「フォーカス・オン・フォーム」を取り入れた新しい英語教育

和泉伸一＝著

(A5判・302頁・定価2,310円)

◆書き込んで覚える アクション・リサーチの進め方

ワークシートを活用した 実践アクション・リサーチ

三上明洋＝著

(B5判・128頁・定価1,365円)

◆こんなに似てる英語脳と日本語脳

英語脳はすでにあなたの頭の中にある！

井上一馬＝著

(四六判・178頁・定価1,260円)

◆「学び」の新たな方向性を探る

「学び」の認知科学事典

佐伯胖＝監修 渡部信一＝編

(四六判・618頁・定価3,780円)

◆英国ミステリの舞台への頼もしくも楽しいガイド

アガサ・クリスティを訪ねる旅

平井杏子＝著

(A5判・226頁・定価2,520円)

◆営業便り◆

▶新学期も始まり、先生方におかれましてはお忙しい毎日をお過ごしのことと存じます。今年も数多くの高等学校より弊社発行の学習辞典、教科書、副教材のご採用をいただき誠にありがとうございました。この場をお借りいたしまして改めて御礼申し上げます。内容に関しまして、何かお気づきの点がございましたら、私共営業担当者までご連絡いただければと存じます。

▶『改訂新版ジーニアス英単語2200』と『ジーニアス英単語 Step38』のテスト問題作成ソフトがパワーアップいたしました。出題形式と出題範囲を指定することで、自動的にテスト問題が作成できます。手軽にテスト問題を作成できる「シンプルモード」、自由自在に問題を作成できる「カスタマイズモード」を新搭載。Wordを介さず、レビュー画面からの保存・印刷が可能になりました。ぜひ一度お試しください。

▶まもなく平成23年度用教科書見本ができあがります。小社営業担当者が直接学校へご案内に参ります。ご多忙中とは存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

◆編集後記◆

▶現行の学習指導要領に基づく教科書が使用され始めて今年で8年目です。今から8年前といえば、日韓合同で主催されたFIFAワールドカップに日本中が湧いた、あの年です。あれから、首相は4回も交代し、政権までも交代しました。

▶子どもの頃に描いていた教科書像というのは、常に変わらず、絶対的なものでした。教科書の製作に携わるようになって4年ごとに改訂されていくことを知り、驚いたものです。しかし、大小の何回かの改訂を見てきて、普遍的なものもあると実感しています。それは、「英語を通して視野を広げてほしい」ということではないか、と思っています。

▶今号の特集は「教科書のその後を追いかける」です。教科書で取り上げた話題がこの8年でどう変わってきたかに焦点を当ててみました。それぞれ方法は違っても、よりよい世界を実現するために工夫している点では共通しているのではないかと思います。振り返って、自分は少しでも成長してきたんだろうか、と問うています。(純)



お知らせ



小社英語教科書についてのご質問、感想などを小誌編集部宛にお寄せください。「G.C.D.教科書 Question Box」で随時ご紹介・ご回答してまいります。

また、小社教科書を使った授業の紹介などのご投稿(郵送のみ)をお待ちしております。(採否のご連絡は致しておりません。また、原稿はお返ししません。)

なお、小社ホームページ「燕館」には別館「G.C.D. English Teachers' Room」を設け、小社教科書の内容をご案内しているほか、英語の先生方に役立つ様々な情報を提供しております。ぜひご利用ください。

<http://www.taishukan.co.jp/gcdroom/>

Genius・Captain・Departure

英語通信

第47号

2010年4月25日発行

(年2回発行)

[出版情報] <http://www.taishukan.co.jp>

編集人 ◎「G.C.D. 英語通信」編集部

発行人 鈴木一行

発行所 株式会社 大修館書店

101-8466 東京都千代田区神田錦町 3-24

Tel. (03)3294-2357(編集部)／(03)3295-6231(販売部)

振替 00190-7-40504 印刷・製本 文唱堂印刷株式会社